

事務事業名		戸籍情報システム運営事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)			
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					事業区分	担当	担当部	市民生活部	担当課	佐野総合窓口課
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり						担当組織	担当係	戸籍係	担当課長名	永瀬 明子
	施策	1 効率的な行政経営の推進						新規事業・継続事業	継続事業			
	基本事業	2 効率的・効果的な事務事業の推進と組織編成						実施計画事業・一般事業	一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名		市単独事業・国県補助事業	市単独事業			
	3042	一般	2	3	1	戸籍情報システム運営事業		任意的事業・義務的事业	義務的事业			
								実施方法	直営			
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H15年度～ 年度		根拠法令 条例等	戸籍法、住民基本台帳法、 人口動態調査令		事業分類	証明書交付・登録等事務			
								リーディングプロジェクト	該当なし			
								市長マニフェスト	該当なし			

1. 事務事業の現状把握[DO]

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
戸籍の記録、戸籍の附票の記録、戸籍証明等の発行などの事務手続き処理を行う戸籍情報システムの管理			・戸籍情報システムが正常に稼働するようサーバ、端末及びアプリケーションソフトの動作確認を日々行った。 ・毎日、データバックアップを行い、安全性を高めた。 ・業務ログ、バックアップログを確認し、業務の適正化に努めた。 ・平成26年10月1日、バージョンアップした新たなシステムの導入のため、契約・設定事務等を行った。(保守委託料・リース契約)							
			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
端末数			台	17	17	17				
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
戸籍事務担当職員数			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			戸籍事務担当職員数	人	30	30	30			
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
戸籍事務の電算化により事務処理の迅速化を図るとともに、市民サービスの向上を図る。 戸籍処理日数の短縮 戸籍証明発行の迅速化			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			戸籍届出処理日数	日	4	4	4			
			住民の証明発行までの待ち時間	分	7	7	7			
			システムのトラブル件数	件	0	0	0			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
総合計画に基づいた効率的・効果的な事務事業の執行を推進するとともに、それに向けた組織編成がなされる。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			休廃止した事務事業数	事業	130	89	115	110	105	
			見直しの図られた事務事業数	事業	465	498	595	590	585	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	17,012	17,421	17,404					
	事業費計(A)	千円	17,012	17,421	17,404	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			保守委託料	6,329	手数料	123	保守委託料	7,158		
			機械等借上料	10,683	保守委託料	6,834	機械等借上料	10,246		
				機械等借上料	10,464					
人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4					
	のべ業務時間	時間	118	630	118					
	人件費計(B)	千円	459	2,483	465	0	0			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	17,471	19,904	17,869	0	0			

事務事業名	戸籍情報システム運営事業	担当部	市民生活部	担当課	佐野総合窓口課	担当係	戸籍係
-------	--------------	-----	-------	-----	---------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	戸籍法第118条の規定により、法務省の許可を得て、平成15年度から電算化された。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成6年度から法整備がされ、平成27年3月31日現在において、98.42%の市区町村で電算化されており、栃木県においては、全市町で稼働している。今後は法務省が推進する戸籍の全国オンライン化へ向かっていく。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	職員の資質の向上(職務やシステムに精通)により、入力処理時間が短縮した。 システム運用については、より効率的に活用した。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	正確性、迅速性の確保につながる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	戸籍事務は、地方自治法第2条第9項第1号に規定する第一号法定受託事務である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	戸籍事務は、法定受託事務である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	職務やシステムに精通した職員の配置は、事務の正確性及び効率性を上げ、後継者の育成につながる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	システム運営の保守委託料及び機械等借上料の費用であり、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	法定受託事務である戸籍事務を行うシステム運営費であり、受益者負担はなじまない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	法定受託事務のため、廃止できない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																		
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 戸籍事務は、法令等に基づいた正確かつ迅速な事務処理が不可欠であり、職務及びシステムに精通した職員の配置により、事務処理能力と後継者の育成が図れる。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上	○		維持		×	低下	×	×	
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上	○																		
	維持		×																	
	低下	×	×																	